

「校長あいさつ」

校長 望月基希

田方農業高校のホームページをご覧ください、ありがとうございます。

本校は明治 35 年、地域の先覚者・故仁田大八郎氏が私財を投じて創立した学校で、令和 8 年度創立 125 年を迎える農業専門高校です。本校は伝統校として地域の農業や産業界を支える優秀な人材を数多く輩出してきました。PTA 活動も盛んで田農祭（学校祭）での出店やマラソン大会での協力等、本校の教育活動に対し多くの保護者が応援してくれています。

農業関係高校東部地区拠点校として、生産科学科（生産技術コース・生産流通コース）、園芸デザイン科（フラワーコース・ガーデンコース）、動物科学科（生産動物コース・愛玩動物コース）、食品科学科（食品加工コース・食品栄養コース）、ライフデザイン科（フードコース・セラピーコース）の 5 学科 10 コースを擁し、1 年次に共通科目の履修や体験学習を、2 年次から 5 学科 10 コースに分かれて専門学習を行っています。3 年次にはコースごとの専門教育に加え、学科の枠をこえて科目を選べる 3 つの選択科目群を設け、生徒の多様な学びのニーズに応えています。県内唯一の動物科学科では、乳牛の飼育、牛乳の製造を行っている他、多数の愛玩動物と実験動物を飼育しています。県 G A P 認証された飼育管理により生産された生乳は、ミニ HACCP 承認された製造プラントで加工処理され、生産された「田農牛乳」や「田農コーヒー」はしずおか食セレクション、ふじのくに新商品セレクション金賞を受賞するなど、度々マスコミにも取り上げられています。本校の 5 つの科の「農」の学びに魅力を感じ、広範囲の地域から生徒が通学し、日々専門学習に取り組んでいます。

平成 21 年、沼津特別支援学校伊豆田方分校が本校・校舎内に併設されたことをきっかけに全校をあげて「共生共育」に取り組み、行事・授業交流を推進してきました。令和 6 年度から 8 年度の 3 か年、文部科学省から「インクルーシブな学校運営モデル事業」の指定を受けました。本校は「共生・共育」の推進のために、ライフデザイン科セラピーコース（園芸福祉を学ぶコース）と伊豆田方分校が、授業を合同で行う「共同授業」を実施しています。ライフデザイン科セラピーコースでは沼津特支伊豆田方分校との交流だけでなく、外部との交流や社会貢献活動を盛んに行っています。函南町社会福祉協議会の地域包括支援センターと連携した認知症カフェ「フルールカフェ」は、介護の必要なお年寄りとの交流の場を月に 1 度本校を会場に提供し、園芸活動やレクリエーションを通じた交流活動を続けています。その他、生産科学科生産流通コースの有機 J A S 認定野菜の近隣旅館への提供や食品科学科食品加工コースの学校開放講座（パン教室）、中学生対象パン講座など、地域と連携した研究活動は数多くあります。また、「田農マーケット」（月 1 回）があり、野菜、果物、草花、パン、ジャム、田農牛乳、田農クッキーのオリジナル商品が販売されています。

本校は「農の持つ教育力」を生かした専門教育を力強く行っています。農業高校だからこそ、得ることのできる学びを本校で体感していただければと思います。地域とともに歩む「田方農業高校の息吹」を感じてください。